

事業所における自己評価結果(公表)

公表:2020年2月28日

事業所名 ワークランドそら

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	定員10名に対し、間仕切りより2部屋に分けられます。隣の会議室を利用すると、7m×15=105㎡の広さを利用できます。	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	1	基準よりも、1.6人加配の状況です。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1	0	活動部屋の物品等は利用児童が理解しやすいよう可視化されています。	車いすの乗車している状態で押せないスイッチがあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	毎日清掃しており、清潔で心地よく過ごせる環境だと思われれます。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	0	2	シートを活用し、目標設定と振り返りを実施しています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	1		実施し、いただいた意見を踏まえた支援ができるよう意識しています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	0	2		昨年度は事業所での掲示でしたが、今年度はホームページが完成したので公表します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	4		第三者による外部評価は実施していませんが、アンケートや自己評価での業務改善に努めています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	年間研修計画(法人全体)による研修会への参加、事業所独自でも機会に応じて県内外の研修会に参加しています。	
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0		児童発達支援管理責任者が立案して、所属職員と個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	2	ソフトウェア内のアセスメントにて行っています。	放課後等デイサービスに適したアセスメントツールを模索しています。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	0		児童発達支援管理責任者が立案して、所属職員が行っています。今後より具体的な内容を設定できるようにしていきたいと思っています。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	計画に沿った活動を、スモールステップで支援しています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	2	毎月の職員会議を通じて、活動プログラムについてチームで考えています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	1	季節に合わせた活動や行事など、様々な取り組みを行っています。	

坂の提供	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	0	2	長期休暇時のカフェ体験や普段の制作活動、本読みなど課題を設定して支援しています。	
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	0	2	1人1人の特性に合わせて放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	0	3	2		カフェ運営もあり、時間をなかなか確保できないというのが現状です。考えていべき課題だと感じています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	1		終礼にて支援の振り返り、気付いた点は共有していますが、毎日時間を作っての打ち合わせは、終業時刻が近く、時間が確保できていません。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	1	利用児童の状況を詳細に記載してもらえよう周知しています。	
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	児童発達支援管理責任者が適切に行っています。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	0	3	ガイドラインの総則を複数組み合わせる支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	1	児童発達支援管理責任者を基本として、サービス担当者会議に出席しています。ケースによっては、直接支援を行う職員にも出席してもらいます。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか					
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	放課後の迎えの際に、行事予定や下校時刻などについて学校関係者と連携を取っています。児童の様子についても、情報共有しています。	
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか					
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか					
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	0	3	現状、利用児童は基本的には中高生なので対象者がいませんが、児童発達支援事業所との情報共有も行っていません。	

保護者との連携	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	卒業生の通所予定の障害福祉サービス事業所との情報共有会議を行っています。	
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	1	相談、連携事例はないが、児童発達支援センター等とは連携を取れる状況です。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2		現状ではそのような機会は持てていません。希望があれば実施していきたいと思っています。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	0	子ども部会には、児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	連絡ノートや送迎時にご本人の状況をお伝えしています。	連絡ノートや電話での連絡がメインとなってしまっているので、面談の機会を作るようにしていきます。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	2	3		家族支援プログラムの支援はできていないと思います。職員の家族支援プログラムの理解を進め、ご家族の相談について積極的に対応していきたいと感じています。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	1	契約時に説明を行っています。また、必要経費については毎月利用希望票にて説明させていただいています。	
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	5	0	0	保護者の方の確認を通して、同意を得ています。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	1	連絡ノートや電話連絡を通して、支援を行っています。希望時には面談もさせていただきます。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1	2		家族会はありますが、それ独自の保護者同士の連携については、現状できていません。来年度には取り組んでいけるようにしたいと思っています。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	相談や申入れがあった場合には、その都度聞き取りや助言等の対応をしています。	
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	概ね月に1回のたよりの発行や、連絡ノートに活動中の写真を貼るなどしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	0	他機関との連携にて情報共有する必要がある場合、個人情報使用同意書に同意して頂いています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	利用児童には予定などを理解して頂けるよう、視覚的な情報伝達をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	1	ボランティアの受け入れをしています。	
	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	0	2	職員に関しては研修等を通じて周知しています。	防犯マニュアルは整備していますが、その他マニュアルに関しては来年度中に策定する予定です。

非常時等の対応	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	年2回、避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	0	保護者の方や相談事業所との面談を通して、状況を確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	4	0	1		現在、対象者はいませんが今後食物アレルギーのある児童が利用した場合は対応していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	1	事例集を作成して事業所内で共有しています。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	法人全体での研修会を実施しています。	
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	3		現在、該当する児童はいません。しかし、身体拘束の必要性がある児童が利用を開始した場合には十分に協議し、ご本人や保護者の方から了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載します。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。